

# netWIN GSテクノロジー株式ファンド

Aコース	第48期末(2023年11月30日)	第48期		
	基準価額	13,407円	騰落率	9.4%
	純資産総額	162,091百万円	分配金合計	500円
Bコース	第48期末(2023年11月30日)	第48期		
	基準価額	27,779円	騰落率	18.4%
	純資産総額	858,823百万円	分配金合計	500円

(注)騰落率は収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

## ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	
本ファンド	netWINテクノロジー株式マザーファンドの受益証券
netWINテクノロジー株式マザーファンド	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
運用方法・組入制限	①主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率は高位に保ちます。 ②本ファンドおよびマザーファンドにおける株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③実質外貨建資産については、Aコースでは、対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とし、Bコースでは、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
分配方針	原則として毎計算期末(毎年5月30日および11月30日。休業日の場合は翌営業日。)に収益の分配を行います。投信会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定しますが、長期的な信託財産の成長に資するため、収益分配金は少額に抑えることを基本方針とします。

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／株式

第48期(決算日2023年11月30日)

作成対象期間:2023年5月31日～2023年11月30日

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース／Bコース」は、このたび、第48期の決算を行いました。本ファンドは、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式へ投資することにより、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行っております。今期の運用経過等について、以下のとおりご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー  
お問合せ先: 03-6437-6000(代表)  
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）  
（以下、「Aコース（為替ヘッジあり）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	期騰落率		参考指数1	期騰落率		参考指数2	株式組入率		純資産額
		税引前 分配金	%		騰落率	%		組入率	%	
44期(2021年11月30日)	円 19,449	円 500	% 13.6	22,491	% 10.6	31,588	% 14.7	% 99.0	百万円 222,212	
45期(2022年5月30日)	13,335	500	△28.9	20,083	△10.7	24,271	△23.2	96.8	154,072	
46期(2022年11月30日)	10,815	500	△15.1	18,925	△5.8	21,757	△10.4	97.3	131,358	
47期(2023年5月30日)	12,713	500	22.2	19,700	4.1	25,180	15.7	101.3	158,922	
48期(2023年11月30日)	13,407	500	9.4	20,777	5.5	26,969	7.1	95.6	162,091	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額	騰落率		参考指数1	騰落率		参考指数2	株式組入比率	
		騰落率	%		騰落率	%		組入比率	%
(期首) 2023年5月30日	円 12,713	% -	% -	19,700	% -	25,180	% -	% 101.3	
5月末	12,750	0.3	0.3	19,698	△0.0	25,258	0.3	98.9	
6月末	13,083	2.9	2.9	20,510	4.1	26,266	4.3	101.8	
7月末	13,672	7.5	7.5	21,290	8.1	27,556	9.4	99.7	
8月末	13,398	5.4	5.4	20,883	6.0	26,862	6.7	99.4	
9月末	12,468	△1.9	△1.9	19,801	0.5	25,184	0.0	100.0	
10月末	12,079	△5.0	△5.0	19,108	△3.0	24,296	△3.5	97.8	
(期末) 2023年11月30日	円 13,907	% 9.4	% 9.4	20,777	% 5.5	26,969	% 7.1	% 95.6	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円ヘッジ換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース（為替ヘッジなし）  
（以下、「Bコース（為替ヘッジなし）」といいます。）

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前		参考指数1	期中		参考指数2	期中	株 組 比	式 入 率	純資 産 総 額
		分配金	騰落率		騰落率	騰落率					
44期(2021年11月30日)	円 26,484	円 500	% 17.7	35,792	% 14.8	50,272	% 19.0	% 99.2	百万円 789,397		
45期(2022年5月30日)	20,750	500	△19.8	35,696	△0.3	43,143	△14.2	98.9	672,012		
46期(2022年11月30日)	19,265	500	△4.7	37,123	4.0	42,684	△1.1	97.9	629,286		
47期(2023年5月30日)	23,877	500	26.5	39,854	7.4	50,944	19.4	98.2	774,079		
48期(2023年11月30日)	27,779	500	18.4	45,216	13.5	58,695	15.2	97.8	858,823		

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

### ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		参考指数1		参考指数2		株 組 入 比 率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2023年5月30日	円 23,877	% —	39,854	% —	50,944	% —	% 98.2
5月末	23,862	△0.1	39,713	△0.4	50,926	△0.0	97.2
6月末	25,513	6.9	43,054	8.0	55,142	8.2	98.5
7月末	26,050	9.1	43,629	9.5	56,474	10.9	99.2
8月末	26,672	11.7	44,589	11.9	57,361	12.6	99.1
9月末	25,519	6.9	43,446	9.0	55,263	8.5	98.5
10月末	24,829	4.0	42,078	5.6	53,507	5.0	98.3
(期末) 2023年11月30日	28,279	18.4	45,216	13.5	58,695	15.2	97.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 参考指数1（S&P500種株価指数（円換算ベース））及び参考指数2（ナスダック総合指数（円換算ベース））は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

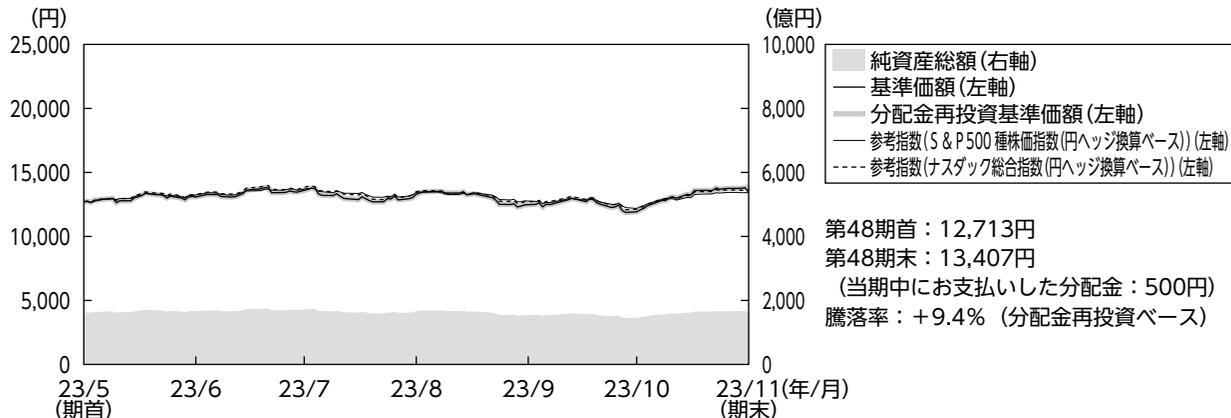
(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

(注4) 本ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は、実質比率を記載しております。

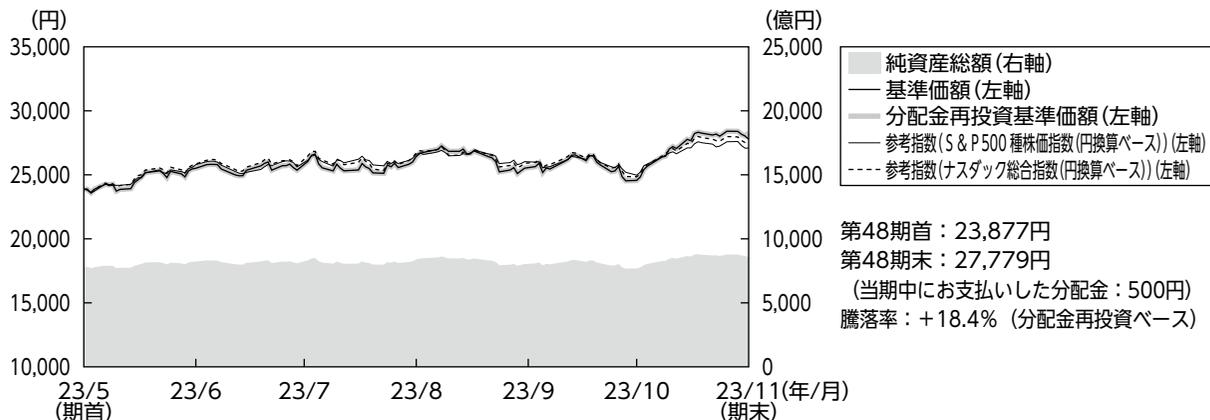
## ■運用経過

◆基準価額等の推移について（2023年5月31日～2023年11月30日）

○Aコース（為替ヘッジあり）



○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

(注4) 分配金再投資基準価額、参考指数は、期首の基準価額を起点として指数化しています。

(注5) 騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

**◆基準価額の主な変動要因**

- Aコース（為替ヘッジあり）の基準価額は、期首の12,713円から694円上昇し、期末には13,407円となりました。
- Bコース（為替ヘッジなし）の基準価額は、期首の23,877円から3,902円上昇し、期末には27,779円となりました。

**上昇要因**

投資銘柄のうち、マイクロソフトやアドビなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。また、Bコース（為替ヘッジなし）では米ドルが円に対して上昇したことも、基準価額の上昇要因となりました。

**下落要因**

投資銘柄のうち、エンフェーズ・エナジーやマーベル・テクノロジーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。また、分配金をお支払いしたことも、基準価額の下落要因となりました。

**◆投資環境について****<米国株式市場>**

当期の米国株式市場は上昇しました。

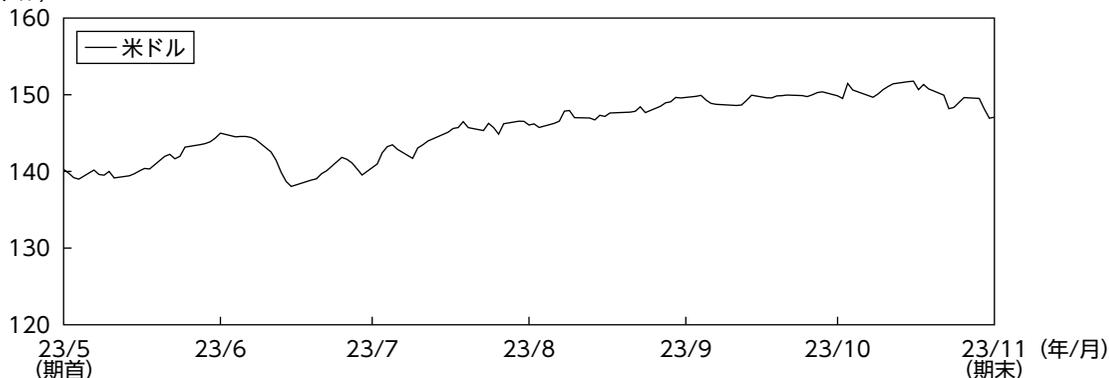
米地銀破綻など金利上昇によるリスクの顕在化の可能性を意識しながらも、AI（人工知能）技術の発展は市場の大きな関心を集め、また米国の大手半導体企業の決算発表をきっかけにAIに関連した需要が急拡大しました。これらが好材料として受け止められ、年初来大きく上昇していた市場は、AI関連銘柄を筆頭にモメンタムをさらに拡大させました。2022年以降、主にテクノロジー銘柄の株価の重石となっていた金利動向については、米国でのインフレが鈍化の動きを見せながらも高水準で推移したことなどから、金利は上昇基調となりました。特に2023年8月以降、米10年債金利が節目の4%を超えると市場はリスクオフの動きを見せましたが、10月中旬以降に金利のピークアウトの動きが観測されると、米国株式市場は反発しました。

**<外国為替市場>**

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

## ○為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：一般社団法人投資信託協会

## ◆ポートフォリオについて

## &lt;本ファンド&gt;

本ファンドはnetWINテクノロジー株式マザーファンドを概ね高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行いました。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円での為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざしました。

## &lt;本マザーファンド&gt;

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

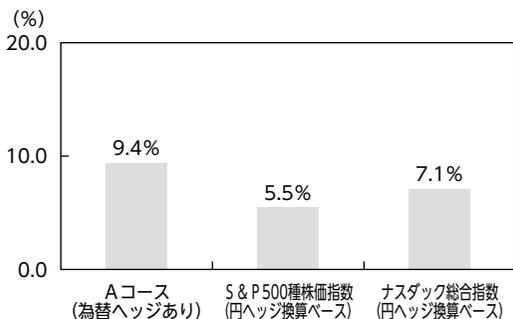
引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、さらに、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、メディア、インターネット関連などのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

## ◆ベンチマークとの差異について

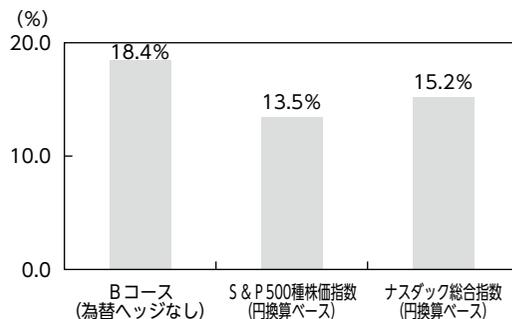
本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは本ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

## &lt;当期の基準価額と参考指数の対比（騰落率）&gt;

## ○Aコース（為替ヘッジあり）



## ○Bコース（為替ヘッジなし）



(注1) 各コースの基準価額の騰落率は収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(注2) Aコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円ヘッジ換算ベース）およびナスダック総合指数（円ヘッジ換算ベース）です。

Bコースの参考指数は、S & P 500種株価指数（円換算ベース）およびナスダック総合指数（円換算ベース）です。

当期のパフォーマンス（分配金再投資ベース）は、Aコース（為替ヘッジあり）は+9.4%、Bコース（為替ヘッジなし）は+18.4%となりました。

## ポर्टフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、マイクロソフトやアドビなどが本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、エンフェーズ・エナジーやマーベル・テクノロジーなどがマイナス寄与となりました。

総合的なテクノロジーソリューションを提供するマイクロソフトは、本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。11月以降、金利低下が進展したことで同社を含むハイテク株は総じて堅調な値動きとなりました。また、出資先のオープンA I社にてCEO（最高経営責任者）交代劇を巡る混乱がありましたが、最終的にはCEOが復帰しガバナンス体制の強化が示され、マイクロソフト社の株価が上昇しました。ソフトウェア、クラウドおよびA Iの開発やその商品化を通じた同社独自の生産性改善ツールへの需要を背景に中長期的な成長が期待され、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

太陽光エネルギー機器メーカーのエンフェーズ・エナジーは、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与しました。米長期金利の急上昇を受けて、資本調達コストの上昇や製品需給の悪化が嫌気され、多くのクリーンエネルギー関連銘柄の株価が調整局面を迎える中、同社株価も下落しました。しかし、クリーンエネルギーの発電容量の拡大をめざす米政府の政策などからの恩恵が期待され、中長期的な業績拡大の見方に変化はなく、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

#### ◆分配金について

収益分配金（1万口当たり、税引前）については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、当期は、Aコース（為替ヘッジあり）およびBコース（為替ヘッジなし）はそれぞれ500円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

#### 今後の運用方針について

##### <本ファンド>

引き続き本マザーファンドを高位に組入れ、テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式を主要な投資対象とし、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。なお、Aコース（為替ヘッジあり）では対円で為替ヘッジにより為替変動リスクの低減をめざします。

##### <本マザーファンド>

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できるとみています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2023年11月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

## Aコース（為替ヘッジあり）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023年5月31日～2023年11月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	136円 ( 71)	1.051% (0.553)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	( 57)	(0.442)	
(受託会社)	( 7)	(0.055)	
売買委託手数料 (株式)	2 ( 2)	0.013 (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 ( 0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	0 ( 0) ( 0) ( 0)	0.004 (0.001) (0.001) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等によるその他の諸費用
合計	138	1.068	

期中の平均基準価額は12,908円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

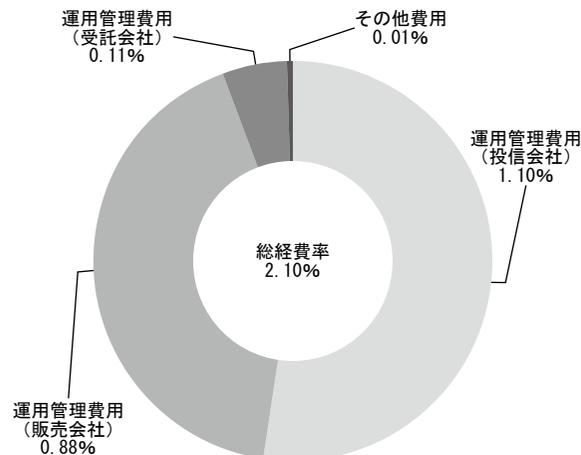
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ■売買及び取引の状況（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 4,531,519	千円 35,260,850

## ■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	345,567,338千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	970,107,384千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.35

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2023年11月30日現在）

## 親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 23,384,368	千口 18,852,849	千円 157,672,034

## ■投資信託財産の構成

2023年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	157,672,034	92.3
コール・ローン等、その他	13,130,885	7.7
投資信託財産総額	170,802,919	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,019,354,755千円)の投資信託財産総額(1,019,368,508千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=147.07円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2023年11月30日
(A) 資 産	327,168,141,234円
コール・ローン等	8,949,304,118
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	157,672,034,216
未 収 入 金	160,546,802,900
(B) 負 債	165,076,970,936
未 払 金	156,365,222,200
未 払 収 益 分 配 金	6,044,821,720
未 払 解 約 金	951,541,227
未 払 信 託 報 酬	1,711,304,122
未 払 利 息	23,582
そ の 他 未 払 費 用	4,058,085
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	162,091,170,298
元 本	120,896,434,416
次 期 繰 越 損 益 金	41,194,735,882
(D) 受 益 権 総 口 数	120,896,434,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,407円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2023年5月31日 至 2023年11月30日
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,102,361円
受 取 利 息	14,424
支 払 利 息	△ 1,116,785
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	15,793,606,659
売 買 損 益	39,296,101,857
売 買 損	△23,502,495,198
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,715,373,723
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	14,077,130,575
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△16,894,022,575
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	50,056,449,602
(配 当 等 相 当 額)	( 97,004,836,487)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△46,948,386,885)
(G) 計 (D + E + F)	47,239,557,602
(H) 収 益 分 配 金	△ 6,044,821,720
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	41,194,735,882
追 加 信 託 差 損 益 金	50,056,449,602
(配 当 等 相 当 額)	( 97,013,428,528)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△46,956,978,926)
分 配 準 備 積 立 金	16,112,208,482
繰 越 損 益 金	△24,973,922,202

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は125,005,444,485円、当作成期間中において、追加設定元本額は12,652,794,951円、同解約元本額は16,761,805,020円です。

## ＜お知らせ＞

## 約款変更について

・2024年から実施されるNISA(少額投資非課税制度)の適用を明確にする目的で、デリバティブの利用目的を運用の実態に即したものに変更しました。

## Bコース（為替ヘッジなし）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023年5月31日～2023年11月30日		
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	267円 (141)	1.051% (0.553)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ファンドの運用、受託会社への指図、基準価額の算出、目論見書・運用報告書等の作成等の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、分配金・換金代金・償還金の支払い業務等の対価 ファンドの財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(112)	(0.442)	
(受託会社)	(14)	(0.055)	
売買委託手数料 (株式)	3 (3)	0.013 (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	1 (0) (0) (0)	0.002 (0.001) (0.000) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 目論見書・運用報告書等の作成・印刷に係る費用、信託事務処理等によるその他の諸費用
合計	271	1.066	

期中の平均基準価額は25,407円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む。）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、本ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

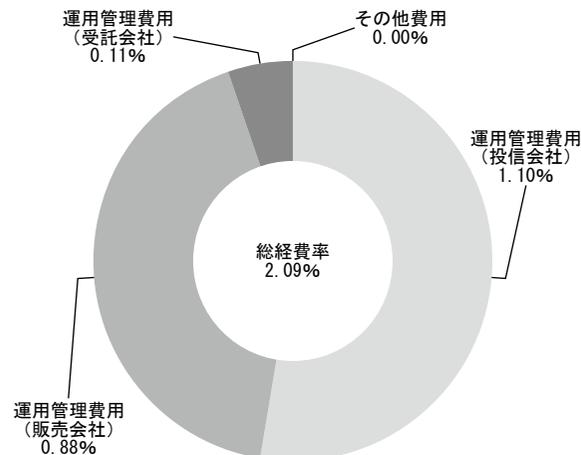
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 439,595	千円 3,036,195	千口 8,543,025	千円 67,429,486

■親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	netWINテクノロジー株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	345,567,338千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	970,107,384千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.35

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

(注3) マザーファンドの金額および割合は、当該子ファンドの計算期間で算出。

■利害関係人との取引状況等（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2023年11月30日現在）

親投資信託残高

種 類	前 期 末	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
netWINテクノロジー株式マザーファンド	千口 110,323,839	千口 102,220,409	千円 854,899,946

## ■投資信託財産の構成

2023年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
netWINテクノロジー株式マザーファンド	854,899,946	96.6
コール・ローン等、その他	30,079,690	3.4
投資信託財産総額	884,979,636	100.0

(注1) netWINテクノロジー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,019,354,755千円)の投資信託財産総額(1,019,368,508千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=147.07円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末	
	2023年11月30日	
(A) 資 産	884,979,636,156円	
コール・ローン等	30,079,689,190	
netWINテクノロジー株式マザーファンド(評価額)	854,899,946,966	
(B) 負 債	26,156,482,520	
未払収益分配金	15,458,238,498	
未払解約金	2,080,454,986	
未払信託報酬	8,606,507,516	
未払利息	79,262	
その他未払費用	11,202,258	
(C) 純資産総額(A-B)	858,823,153,636	
元 本	309,164,769,965	
次期繰越損益金	549,658,383,671	
(D) 受益権総口数	309,164,769,965口	
1万口当たり基準価額(C/D)	27,779円	

## ■損益の状況

項 目	当 期	
	自 2023年5月31日 至 2023年11月30日	
(A) 配 当 等 取 益	△	2,384,240円
受 取 利 息		40,839
支 払 利 息	△	2,425,079
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益		137,828,032,995
売 買 損 益		148,433,681,208
売 買 損 益	△	10,605,648,213
(C) 信 託 報 酬 等	△	8,617,723,958
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)		129,207,924,797
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		103,430,988,753
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		332,477,708,619
(配 当 等 相 当 額)	(	378,285,560,253)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	45,807,851,634)
(G) 計 (D+E+F)		565,116,622,169
(H) 収 益 分 配 金	△	15,458,238,498
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)		549,658,383,671
追 加 信 託 差 損 益 金		332,477,708,619
(配 当 等 相 当 額)	(	378,337,366,943)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△	45,859,658,324)
分 配 準 備 積 立 金		217,180,675,052

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、マザーファンドの配当等収益を繰入れております。

(注5) 期首元本額は324,198,299,713円、当作成期間中において、追加設定元本額は42,092,663,130円、同解約元本額は57,126,192,878円です。

## ＜お知らせ＞

## 約款変更について

・2024年から実施されるNISA(少額投資非課税制度)の適用を明確にする目的で、デリバティブの利用目的を運用の実態に即したものに変更しました。

## ■分配金のお知らせ

## Aコース（為替ヘッジあり）

決 算 期	第 48 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

## Bコース（為替ヘッジなし）

決 算 期	第 48 期
1 万 口 当 た り 分 配 金	500円

- ◇分配金には、課税扱いとなる普通分配金と、非課税扱いとなる元本払戻金（特別分配金）があります。
- ◇分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇税率は、個人の受益者については原則20.315%（所得税15.315%、地方税5%）です。ただし、外国税額控除の適用となった場合には、軽減される場合があります。
- ◇税法が改正された場合等には、上記内容が変更になる場合もあります。

## ■分配原資の内訳

## Aコース（為替ヘッジあり）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 48 期
	2023年5月31日～2023年11月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	3.595
当期の収益	33
当期の収益以外	466
翌期繰越分配対象額	9,357

## Bコース（為替ヘッジなし）

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第 48 期
	2023年5月31日～2023年11月30日
当期分配金	500
（対基準価額比率）	1.768
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,262

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# netWIN テクノロジー株式 マザーファンド

## 親投資信託

第48期（決算日2023年11月30日）

作成対象期間：2023年5月31日～2023年11月30日

### ■本ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	親投資信託
信託期間	原則として無期限
運用方針	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式への投資を通じ、信託財産の長期的な成長をめざして運用を行います。株式への投資割合は、原則として高位に保ちます。
主要投資対象	テクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式
組入制限	株式および外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。法令・諸規則に基づき、親投資信託（マザーファンド）の期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6147 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー  
お問合せ先: 03-6437-6000（代表）  
受付時間: 営業日の午前9時～午後5時 | [www.gsam.co.jp](http://www.gsam.co.jp)

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数1		参考指数2		株組比	式入率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率	円	騰落率			
44期(2021年11月30日)	69,979	19.0	35,792	14.8	50,272	19.0	99.5	1,018,771	
45期(2022年5月30日)	56,695	△19.0	35,696	△0.3	43,143	△14.2	99.0	829,713	
46期(2022年11月30日)	54,537	△3.8	37,123	4.0	42,684	△1.1	98.4	762,833	
47期(2023年5月30日)	69,879	28.1	39,854	7.4	50,944	19.4	98.6	939,738	
48期(2023年11月30日)	83,633	19.7	45,216	13.5	58,695	15.2	98.2	1,019,368	

(注1) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注2) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■当期中の基準価額と市況推移

年月日	基準価額		参考指数1		参考指数2		株式組入比率
	円	騰落率	円	騰落率	円	騰落率	
(期首) 2023年5月30日	69,879	—	39,854	—	50,944	—	98.6
5月末	69,840	△0.1	39,713	△0.4	50,926	△0.0	98.6
6月末	74,825	7.1	43,054	8.0	55,142	8.2	98.9
7月末	76,540	9.5	43,629	9.5	56,474	10.9	99.1
8月末	78,505	12.3	44,589	11.9	57,361	12.6	99.0
9月末	75,228	7.7	43,446	9.0	55,263	8.5	98.7
10月末	73,340	5.0	42,078	5.6	53,507	5.0	97.8
(期末) 2023年11月30日	83,633	19.7	45,216	13.5	58,695	15.2	98.2

(注1) 騰落率は期首比です。

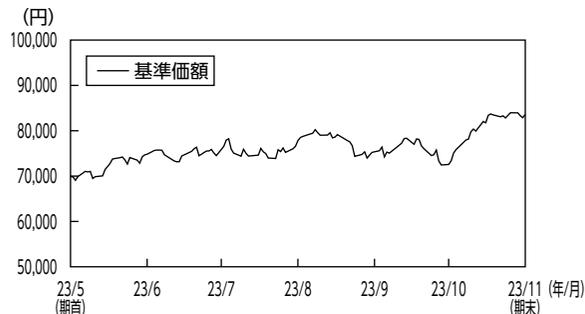
(注2) 参考指数1 (S&P500種株価指数 (円換算ベース)) 及び参考指数2 (ナスダック総合指数 (円換算ベース)) は、1999年11月26日を10,000として指数化しております。

(注3) 株式組入比率には投資信託証券を含みます。

## ■運用経過

### ◆基準価額の推移について

(2023年5月31日～2023年11月30日)



### ◆基準価額の主な変動要因

本ファンドの基準価額は、期首の69,879円から13,754円上昇し、期末には83,633円となりました。

#### 上昇要因

投資銘柄のうち、マイクロソフトやアドビなどの株価が保有期間中に上昇したことが、基準価額の主な上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資銘柄のうち、エンフェーズ・エナジーやマーベル・テクノロジーなどの株価が保有期間中に下落したことが、基準価額の主な下落要因となりました。

### ◆投資環境について

#### <米国株式市場>

当期の米国株式市場は上昇しました。

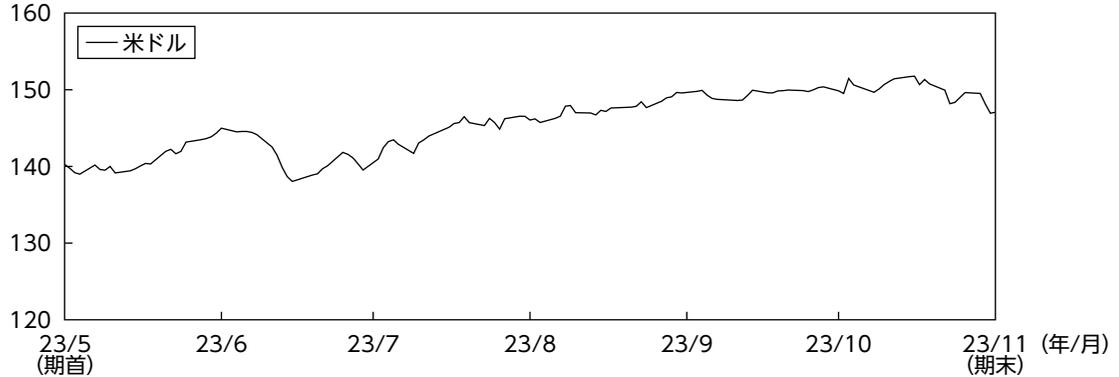
米地銀破綻など金利上昇によるリスクの顕在化の可能性を意識しながらも、AI（人工知能）技術の発展は市場の大きな関心を集め、また米国の大手半導体企業の決算発表をきっかけにAIに関連した需要が急拡大しました。これらが好材料として受け止められ、年初来大きく上昇していた市場は、AI関連銘柄を筆頭にモメンタムをさらに拡大させました。2022年以降、主にテクノロジー銘柄の株価の重石となっていた金利動向については、米国でのインフレが鈍化の動きを見せながらも高水準で推移したことなどから、金利は上昇基調となりました。特に2023年8月以降、米10年債金利が節目の4%を超えると市場はリスクオフの動きを見せましたが、10月中旬以降に金利のピークアウトの動きが観測されると、米国株式市場は反発しました。

## <外国為替市場>

当期の外国為替市場では、米ドルは円に対して上昇しました。

### ○為替レート（対円）の推移

(円/ドル)



出所：一般社団法人投資信託協会

### ◆ポートフォリオについて

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資しました。

引き続き、競合企業より商品やサービス面において明確に差別化ができ、さらに、強固な財務体質や優秀な経営陣を有している一部の企業が、市場において明確な優位性を確立して成功できる環境であると運用チームでは考えています。長期的な観点に立って運用を行う本マザーファンドにおいては、厳しい事業環境を乗り越えて、競争力と戦略的なポジションを改善しつつ、有利に事業を展開できる質の高い成長企業への投資をめざしました。テクノロジー、メディア、インターネット関連などのセクターは依然として、長期にわたって潜在的成長性を有しているとみており、本マザーファンドでは運用開始当初からこの投資戦略を継続しています。

#### ◆ベンチマークとの差異について

本ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

当期の本ファンドのパフォーマンスは+19.7%となった一方、参考指数のパフォーマンスはS & P 500種株価指数（円換算ベース）で+13.5%、ナスダック総合指数（円換算ベース）で+15.2%となりました。

#### ポर्टフォリオ・レビュー

当期は、投資銘柄のうち、マイクロソフトやアドビなどが本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となった一方で、エンフェーズ・エナジーやマーベル・テクノロジーなどがマイナス寄与となりました。

総合的なテクノロジーソリューションを提供するマイクロソフトは、本ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。11月以降、金利低下が進展したことで同社を含むハイテク株は総じて堅調な値動きとなりました。また、出資先のオープンAI社にてCEO（最高経営責任者）交代劇を巡る混乱がありましたが、最終的にはCEOが復帰しガバナンス体制の強化が示され、マイクロソフト社の株価が上昇しました。ソフトウェア、クラウドおよびAIの開発やその商品化を通じた同社独自の生産性改善ツールへの需要を背景に中長期的な成長が期待され、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

太陽光エネルギー機器メーカーのエンフェーズ・エナジーは、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与しました。米長期金利の急上昇を受けて、資本調達コストの上昇や製品需給の悪化が嫌気され、多くのクリーンエネルギー関連銘柄の株価が調整局面を迎える中、同社株価も下落しました。しかし、クリーンエネルギーの発電容量の拡大をめざす米政府の政策などからの恩恵が期待され、中長期的な業績拡大の見方に変化はなく、運用チームでは強気の姿勢を維持します。

#### ◆今後の運用方針について

「よりよい投資収益は、長期にわたって成長性の高い事業へ投資することにより獲得される」との投資哲学のもと、個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行いつつ、主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。

運用チームでは引き続き、強いブランドと価格交渉力を備えた企業は、独自製品の市場成長やシェア拡大によって安定した製品価格と利益率を維持できるとみています。株式市場には、売上成長率と利益率を維持できる質の高い成長銘柄と、株式市場の上昇基調に合わせて一時的に株価が上昇するものの、長期的に成長を維持できない銘柄が混在しているとみており、長期的な視点に立って銘柄選別を行うことは重要であると考えています。

（上記見通しは2023年11月30日現在のものであり、今後見通しは変更されることもあります。）

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2023年5月31日～2023年11月30日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	10円 (10)	0.013% (0.013)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.001 (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務処理等に要するその他の諸費用
合計	11	0.014	

期中の平均基準価額は74,713円です。

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む。)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 売買及び取引の状況 (2023年5月31日から2023年11月30日まで)

## 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株 109,711	千米ドル 836,141	百株 156,588	千米ドル 1,520,202

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	345,567,338千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	970,107,384千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.35

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■主要な売買銘柄（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

## 株 式

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
AUTODESK INC		672	20,666,909	30,727	CISCO SYSTEMS INC		2,703	21,184,484	7,835
ADVANCED MICRO DEVICES		1,275	18,770,673	14,718	UBER TECHNOLOGIES INC		2,626	17,605,556	6,702
TEXAS INSTRUMENTS INC		529	12,746,328	24,078	APPLE INC		645	17,061,255	26,433
APPLIED MATERIALS INC		504	10,289,828	20,378	SERVICENOW INC		197	16,517,355	83,603
ARM HOLDINGS PLC		1,264	10,086,666	7,976	NVIDIA CORP		235	15,532,883	65,885
ARISTA NETWORKS INC		362	9,821,098	27,062	ADOBE INC		190	14,769,276	77,561
SNAP INC - A		4,322	6,286,287	1,454	ALPHABET INC-CL C		603	12,162,920	20,149
FIDELITY NATIONAL INFO SERV		631	5,394,008	8,544	PALO ALTO NETWORKS INC		387	12,085,225	31,212
HUBSPOT INC		71	4,869,458	68,499	MICROSOFT CORP		196	10,097,765	51,301
DATADOG INC - CLASS A		337	4,595,008	13,618	NASDAQ INC		1,308	9,424,903	7,201

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 株式には投資信託証券を含みます。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年5月31日から2023年11月30日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2023年11月30日現在）

## (1) 外国株式

銘柄	前期末		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
ARISTA NETWORKS INC	—	3,527	77,349	11,375,729	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	14,126	19,302	112,303	16,516,435	金融サービス
HUBSPOT INC	2,556	3,098	153,857	22,627,770	ソフトウェア・サービス
MASTERCARD INC - A	3,038	2,861	117,287	17,249,429	金融サービス
MOTOROLA SOLUTIONS INC	3,504	3,300	105,307	15,487,519	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ORACLE CORP	16,307	14,398	167,328	24,609,012	ソフトウェア・サービス
SALESFORCE INC	8,637	7,591	174,872	25,718,465	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	1,975	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SNAP INC - A	66,280	79,437	103,110	15,164,388	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	5,097	5,781	101,357	14,906,632	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	26,265	—	—	—	運輸
UIPATH INC - CLASS A	52,848	46,416	92,230	13,564,339	ソフトウェア・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	9,905	9,330	237,208	34,886,185	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	4,181	3,938	131,298	19,310,088	ソフトウェア・サービス
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
ADOBE INC	5,189	3,284	202,811	29,827,469	ソフトウェア・サービス
ADVANCED MICRO DEVICES	—	12,394	153,508	22,576,456	半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL C	48,754	42,718	582,683	85,695,198	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC	43,428	40,907	598,561	88,030,499	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC	18,037	11,583	219,359	32,261,129	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC	6,178	9,217	137,671	20,247,308	半導体・半導体製造装置
ARM HOLDINGS PLC	—	12,290	76,458	11,244,699	半導体・半導体製造装置
AUTODESK INC	—	6,388	136,623	20,093,206	ソフトウェア・サービス
CISCO SYSTEMS INC	23,130	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DATADOG INC - CLASS A	9,959	12,660	147,686	21,720,199	ソフトウェア・サービス
ENPHASE ENERGY INC	4,493	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	3,533	3,328	192,121	28,255,263	ソフトウェア・サービス
KLA CORP	4,686	3,607	196,271	28,865,587	半導体・半導体製造装置
MARVELL TECHNOLOGY INC	43,960	41,408	232,302	34,164,782	半導体・半導体製造装置
MERCADOLIBRE INC	636	599	96,607	14,208,053	一般消費財・サービス流通・小売り
MICROSOFT CORP	19,066	17,098	647,775	95,268,403	ソフトウェア・サービス
NASDAQ INC	13,088	—	—	—	金融サービス
NVIDIA CORP	10,194	7,837	377,278	55,486,416	半導体・半導体製造装置
PALO ALTO NETWORKS INC	8,838	4,966	143,476	21,101,083	ソフトウェア・サービス

銘	柄	前期末	当	期		業	種	等
		株	株	評				
				価	額			
数	数	外貨建金額	邦貨換算金額					
(アメリカ・・・米国店頭市場)		百株	百株	千米ドル	千円			
PAYPAL HOLDINGS INC		21,082	19,858	115,117	16,930,385			金融サービス
ASML HOLDING NV-NY REG SHS		1,705	1,715	117,984	17,352,044			半導体・半導体製造装置
TEXAS INSTRUMENTS INC		10,216	12,590	192,885	28,367,676			半導体・半導体製造装置
WORKDAY INC-CLASS A		7,903	7,444	196,154	28,848,418			ソフトウェア・サービス
ZSCALER INC		5,137	6,745	134,802	19,825,370			ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	523,947 34	477,634 33	6,471,650 -	951,785,650 <93.4%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) -印は組入れなし。

## (2) 外国投資信託証券

銘	柄	前	期	末	当	期		末
		口	数	口	数	評		
						価	額	
数	数	外貨建金額	邦貨換算金額					
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)			百口		百口	千米ドル	千円	
AMERICAN TOWER CORP			7,066		6,655	137,232	20,182,796	
(アメリカ・・・米国店頭市場)								
EQUINIX INC			2,634		2,481	200,620	29,505,200	
合 計	金 額 銘 柄 数<比 率>		9,701 2		9,137 2	337,852 -	49,687,996 <4.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ■投資信託財産の構成

2023年11月30日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	951,785,650	93.4
投 資 証 券	49,687,996	4.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	17,894,862	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,019,368,508	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(1,019,354,755千円)の投資信託財産総額(1,019,368,508千円)に対する比率は100.0%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=147.07円です。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末
	2023年11月30日
(A) 資 産	1,019,368,508,797円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	13,753,031
株 式(評価額)	951,785,650,039
投 資 証 券(評価額)	49,687,996,640
未 収 入 金	17,383,840,528
未 収 配 当 金	497,268,559
(B) 負 債	36
未 払 利 息	36
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,019,368,508,761
元 本	121,886,421,611
次 期 繰 越 損 益 金	897,482,087,150
(D) 受 益 権 総 口 数	121,886,421,611口
1万口当たり基準価額(C/D)	83,633円

## ■損益の状況

項 目	当 期
	自 2023年5月31日 至 2023年11月30日
(A) 配 当 等 収 益	2,763,874,951円
受 取 配 当 金	2,757,031,938
受 取 利 息	47
そ の 他 収 益 金	6,846,533
支 払 利 息	△ 3,567
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	176,172,940,862
売 買 損 益	193,558,237,443
売 買 損 益	△ 17,385,296,581
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,934,999
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	178,926,880,814
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	805,256,493,463
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,364,561,917
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 91,065,849,044
(H) 計(D+E+F+G)	897,482,087,150
次 期 繰 越 損 益 金(H)	897,482,087,150

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。

(注4) 期首元本額は134,481,548,240円、当作成期間中において、追加設定元本額は709,226,527円、同解約元本額は13,304,353,156円です。

(注5) 元本の内訳

netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	102,220,409,045円
netWIN G Sテクノロジー株式ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	18,852,849,260円
テクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	756,336,571円
netWINテクノロジー株式ファンド (適格機関投資家専用)	56,826,735円

## &lt;お知らせ&gt;

約款変更について

・2024年から実施されるNISA(少額投資非課税制度)の適用を明確にする目的で、デリバティブの利用目的を運用の実態に即したものに変更しました。